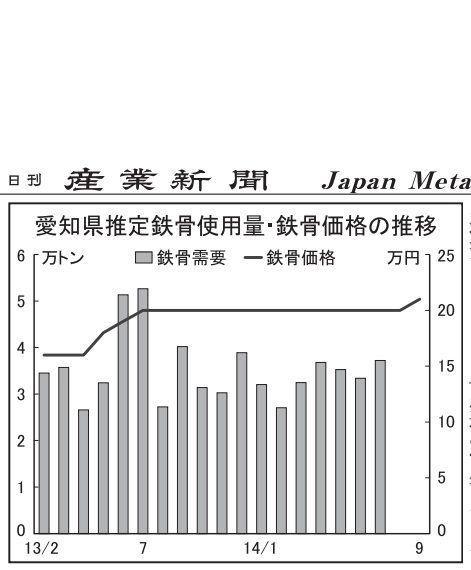
ファブ・建設／鉄骨市況

中部鉄骨市況強含み

中小案件需要増加 工場稼働率が上昇

中部地区の鉄骨市況は、中小案件の需要増加もありRグレード以下のファブの工場稼働率が上昇。年内から年明けにかけての需要も堅調見通しにあることから、強含み基調の展開となっている。現在の価格は、S造小屋物（コラム・H造）でトン当たり19万―21万円（建方・重機込み）どころ中心だが、それ以上の高値も出始めている状況だ。



地区需要は、名古屋駅前の高層ビル3棟の建設が進んでいるほか、物流倉庫などにも大型案件が動いている。関東案件の受注も加え、HグレードやMグレードの一部では工場稼働率が高原状態で推移している。また、当初は8、9月ごろにファブの製作を迎える予定だった中小案件の多くに、基礎工事の遅れに起因する工期のずれ込みが生じていたが、ここへきて解消。今月からMグレード以下のファブの稼働率も上昇基調となっている。

鉄骨価格は、本年3月まで上伸基調で推移していたが、その後は中小案件を中心に、ゼネコンの監督や高など現場要員の不足などに伴う工期のずれ込みなどもあり、需要が停滞。これにより価格上伸も一服状態となっていた。ただ中小ファブでは、「工程がずれてもHグレードからの梁加工要請などがあり、慌てて仕事を探す必要はなかった」（Rグレード）と安値受注に走るケースは希薄で、価格の落ち込みはなく推移してきた。

ここへきて、ずれ込んでいた中小案件の鉄骨製作が本格化の時期を迎えてきたことで、価格も強含み基調に転換。トン18万円程度の安値が消える中、20万円を超えた価格帯が増えつつある状況となっている。

今後も、Hグレードなどの大手ファブでは来年春ごろまでの受注を確保しており、中小ファブでも年末から年明けごろまでの受注にめどをつけていることから、市況は当面、強含み基調展開が続く見通しだ。

現在のファブ稼働率は、70―100％で受注残は2―6カ月以上。

明かり窓からの光が作業効率を高める

【工場概要】
▽本社＝〒289-2152千葉県匝瑳市松山994番地の5
▽電話＝0479―72―1105
▽FAX＝0479―72―1143
▽社員＝事務所9人、工場17人（海外実習生6人）の計26人
▽工場敷地＝9687平方㍍、建築延面積＝4171平方㍍
▽主要設備＝バンドソー、シャーリングなど切断機、H鋼・NC6高速穴明け加工機など穴明け機器、サイコロ連結ロボット、検査機器など。
▽最近の主要施工事例＝帝京大学八王子キャンパス、東京駅改修工事
▽資格者＝一級建築士2人、WES1級1人、同2級5人など。

鉄骨工場ファイル【7】

鈴木鉄興

量求めない鉄骨製作

技術・財務両面で強み

「会社は設備投資をしないと衰退してしまう。会社が縮小し、続けられなくなった会社を数多く見てきた」（鈴木正一郎・鈴木鉄興社長）。千葉県のHグレード認定工場として都内案件を中心に手掛ける。マーケットが繁忙だった今年8月に、1カ月間操業を止めてまで、工場のリニューアル工事を実施した。

耐震補強を施し、工場躯体などを塗装。第2工場ではクレーンを入れるための準備を進めた。屋根にも明かり窓をつけて、曇りの日も照明なしで操業が可能となった。太陽光発電設備を含めると年度の投資額は7000万円にも上る。来年はコラムの開先機を導入するなど設備更新を進める方針だ。

「時代の最先端、最強の技術を求めることでうちでしかできない鉄骨を製作できる」（鈴木社長）。3次元鉄骨製作に対応できる技術はスーパーゼネコンからも評価を受ける。「コンピューターのない時代から経験を積み重ね技術を培ってきた」（同）ことがベースにある。その技術は社員にも伝承されている。

工場は第1―3工場に分かれている。中央にある第1工場では、一次加工を担当。第2工場は主に柱材、第3工場では梁材を製作する。そのほか、門型クレーンのあるヤードを5カ所持つ。近年、工期が遅れにより工場に製品が滞留する傾向にあるが、工場にも1年前の製品も残っていた。しかし、ヤードの能力に余裕があるため、工場操業には支障は出ていない。

稼働率も余裕を持たせることで、通常5―7割操業にとどめていることも特長だ。その水準で来年8月まで受注は確定している。

稼働率上昇を目指さず、鉄骨製作により〝適正な利益〟を得られるかを考え、受注を行っている。リーマンショック前は月間600㌧を加工していたが、現在は300㌧にとどめ、規模も追わないため売上高（加工賃）は5億円にとどまる。「量は求めない。加工の難しいものを製作することで、利益を確保していく」（鈴木社長）と方針を貫く。

強固な財務体質が工場操業、受注面での強みにつながっている。「手形、リース、借金はしない」（鈴木社長）ことが重要だという。クリアしないと、回転資金を確保するために受注を急ぎ、企業の存続も危ぶまれると話す。技術と財務両面での強みを生かすことで、日々変動するマーケットの中で鉄骨製作の役割を全うしていく。

（山本 章央）

ファブリケーター 組合トップに聞く

70％操業で経営成立を

首都圏の需要が盛り上がりを見せるなか、東京鉄構工業協同組合（東構協）はどのような活動を進めているか。足もとの状況のほか、将来の向けて次世代に向けた取り組みを飯田歳樹理事長（飯田製作所社長）に聞いた。

――組合の活動について。理事会や若手の勉強会を活発に行っているが。

「理事会は8月を除き月1回行っている。そのほか、定例会を開催し、Mグレードの会員が集まったMグレード部会を組織している。勉強会は次世代を担う若手が『東構塾』を組織し、出張や工場見学をしている。今年は四国の造船所を見学し、大変勉強になった。また、技術委員会は、全国Mグレード部会連絡協議会にセラミックタブなどのノウハウを伝えたり、最新の溶接技術について活動を行っている。東構協『代替エンドタブ自主技能検定』を実施している」

――会員企業の推移。東構協の会員の特長について。

「リーマン・ショック以降淘汰され、会員はピーク時120社程度あったが、現在は半分位になった。だが、いま残っている会員は不況でも存続できる会社。営業力、技術力がある。また、お客さま、社員や仲間にも恵まれているからこそ生き残れた。工場のキャパが小さいところが多いので、まとまった仕事が来ると直ぐに一杯になってしまう。仲間とは仕事の情報交換し、手伝ってもらうなどの連携もしている」

――東京のマーケットは、再開発など大型案件中心に鉄骨需要は旺盛。その恩恵に東京のファブはあずかれそうだが。

「東京は地産地消というのが崩れている。東京で建設するビルも地方ファブが受注するのがほとんど。地方の方が単価も安くできるので、東京のマーケットは地方ファブの草刈り場になっている。東京のファブは土地代もコストが高いので地方とは単価競争ができない。そういった意味で、ニッチ、特殊な隙間をしなければならない。人と同じことをしていては乗り切れない」

――東京オリンピック後のマーケットは厳しくなることが予想される。いま、どのような方策をとれば良いか。

「いまの段階で、70％操業で経営が成り立つようにしていくべきだ。積極的に仕事を取りに行き単価競争をすれば、東京のファブは常に負けてしまう。今日の仕事はなくても明日はある。明日はなくても明後日もあると思う余裕を持った気持ちで臨むべきだろう」

――東京でも直下型地震などが想定されているが、災害時を想定した対応、耐震案件の需要動向について。

「昨年、東京湾岸にある1都2県で東京ベイエリアを立ち上げた。湾岸は災害が起これば大惨事になりかねない。われわれができることは依頼があれば協力していく。耐震案件は、政府で進めている国土強靭化策もあり、緊急輸送道路周辺の建物、病院、公共建物は耐震補強が進むだろう。緊急輸送道路は延べ2000㌔あり、旧耐震基準のときに建てたビルなどは耐震補強が必要。また、公立学校の耐震補強は一段落したが、これからは私立学校がある。これから10年位は出てくるだろう」

（山本 章央）

東京鉄構工業協同組合理事長
飯田 歳樹氏

日刊産業新聞 14.10.6

鉄鋼・非鉄関連指標（産業新聞Web 読者専用ページに詳細データを掲載）

年月	粗鋼生産 1000トン	普通鋼輸入 1000トン	普通鋼輸出 1000トン	普通鋼在庫 1000トン	普通鋼鋼材用途別受注 合計 1000トン	内需計 1000トン	輸出 1000トン	特殊鋼鋼材生産 1000トン	関東鉄源協同組合の鉄スクラップ輸出落札価格 H2平均(円／トン)	成約量トン	東京製鉄スクラップ買値(円／トン、年度は最高値/最安値)	田原工場 海上	田原工場 陸上	岡山工場 海上	宇都宮工場 陸上	市中相場(東京・平均) 円/トン H2	円/トン 新断プレス
2010年度	110,793	3,838	29,157	5,167	71,262	44,259	27,003	19,756	32,776	229,000		41000/28500	41000/28500	42000/29000	40500/28500	27,766	31,866
2011年度	106,462	4,637	26,545	5,509	68,414	43,730	24,684	19,182	32,715	213,500		42000/27000	42000/27000	42000/27500	41000/27000	25,993	30,093
2012年度	107,304	4,276	28,435	5,410	70,841	43,648	27,193	18,275	28,790	241,500		33500/21500	33500/21500	35500/22500	35000/22500	18,793	22,893
2013年度	111,503	4,595	27,597	5,665	71,873	46,106	25,767	19,103	33,252	239,000		39000/30500	39000/30500	39000/31000	39000/29000	23,693	27,793
									※年度は合計								
2013年9月	9,289	316	2,271	5,530	5,959	3,829	2,130	1,633	32,935	20,000	04日	34,500	34,500	34,500	35,000	23,947	28,047
2013年10月	9,527	393	2,171	5,608	6,235	4,034	2,201	1,610	32,770	20,000	08日	34,000	34,000	35,000	35,500	24,409	28,509
2013年11月	9,273	449	2,149	5,494	6,087	4,054	2,033	1,608	36,668	18,000	02日	35,500	35,500	36,000	37,500	26,775	30,875
2013年12月	9,339	408	2,288	5,647	6,444	4,201	2,243	1,557	37,125	20,000	03日	38,500	38,500	39,000	39,000	27,472	31,572
2014年1月	9,397	487	2,150	5,764	5,850	3,891	1,959	1,599	35,345	20,000	07日	38,000	38,000	38,000	38,000	25,737	29,837
2014年2月	8,449	411	2,008	5,733	5,710	3,730	1,980	1,528	32,995	20,000	05日	36,500	36,500	36,500	36,500	24,395	28,495
2014年3月	9,721	473	2,408	5,680	5,853	3,797	2,056	1,734	30,900	20,000	04日	34,000	34,000	34,000	33,000	19,000	23,100
2014年4月	8,946	420	2,037	5,666	6,065	3,869	2,195	1,621	32,433	20,000	01日	32,000	32,000	32,000	30,000	20,929	25,029
2014年5月	9,590	427	2,228	5,787	5,883	3,772	2,111	1,662	32,040	25,000	03日	33,000	33,000	32,500	32,000	21,500	25,600
2014年6月	9,135	394	2,309	5,826	5,698	3,773	1,925	1,646	33,150	20,000	12日	33,000	33,000	32,500	32,500	21,810	25,910
2014年7月	9,292	433	2,173	5,583	6,244	3,839	2,405	1,709	32,985	20,000	08日	34,000	34,000	33,500	33,500	21,886	25,986
2014年8月	9,439	349	2,234	5916	—	—	—	—	33,625	20,000	01日	33,500	33,500	32,500	32,000	21,000	25,100
2014年9月	—	—	—	—	—	—	—	—	33,825	20,000	11日	33,500	33,500	33,000	33,000	22,250	26,350

日本鉄鋼連盟　　問屋ヤード持ち込み(現金、外税) 産業新聞社

年月	新設住宅着工数 戸	建築着工面積 1000㎡	非居住用床面積 1000㎡	鋼構造計 1000㎡	鉄骨推定所要量 トン	公共工事請負金額 100万円	公共機関からの受注工事 100万円	新車販売台数(輸入車含む)	軽自動車販売台数	自動車生産全車種合計	二輪車生産全排気量合計	新造船起工量 1000G/T	新造船竣工量 1000G/T	機械受注(季調済) 民需(船舶・電力除く) 100万円	外需 100万円	鉱工業生産指数 季調済 2010年＝100.0
2010年度	819,020	122,283	44,489	68,889	4,184,300	11,282,689	—	2,972,348	1,628,788	8,993,839	633,925	17,921	18,931	8,448,032	10,291,437	99.4
2011年度	841,246	127,292	47,522	73,742	4,309,950	11,224,912	—	3,064,336	1,688,937	9,267,047	679,149	16,299	19,045	8,974,164	10,276,713	98.7
2012年度	893,002	135,454	52,031	79,141	4,759,500	12,381,974	12,843,220	3,237,690	1,972,601	9,550,883	556,181	13,259	16,509	8,702,605	8,946,291	95.8
2013年度	987,254	148,456	56,258	85,484	5,407,550	14,571,116	15,607,568	3,430,328	2,261,839	9,912,341	583,199	—	—	9,703,004	10,529,303	98.9
2013年09月	88,539	13,474	5,162	7,804	472,400	1,523,526	1,891,608	324,315	198,443	873,744	51,344	595	1,314	807,479	1,021,182	98.6
2013年10月	90,226	13,196	4,818	7,153	455,700	1,420,525	1,412,966	264,587	157,082	871,570	53,096	1,108	998	814,391	884,831	99.2
2013年11月	91,475	13,065	4,579	6,908	453,300	941,587	1,104,900	276,399	180,970	846,270	52,718	1,157	1,084	867,389	835,080	99.5
2013年12月	89,578	12,637	4,491	6,920	446,250	885,983	1,237,749	254,464	168,746	786,720	57,972	1,105	779	762,386	861,464	100.0
2014年01月	77,843	12,050	4,657	7,620	484,300	777,601	791,752	292,446	203,659	860,854	57,176	1,042	1,336	824,353	893,348	103.9
2014年02月	69,689	10,476	4,169	6,336	380,800	695,867	1,091,249	336,176	228,992	863,452	56,423	952	1,283	786,281	913,580	101.5
2014年03月	69,411	10,691	4,399	6,514	405,150	1,456,787	2,294,493	481,039	302,350	939,761	57,388	859	1,649	936,717	942,943	102.2
2014年04月	75,286	11,750	4,836	7,122	427,350	1,758,298	1,356,345	188,864	156,361	770,484	40,713	838	815	851,261	1,614,815	99.3
2014年05月	67,791	10,163	4,077	5,941	391,800	1,312,593	1,020,344	206,906	156,463	774,039	40,844	1,254	792	685,289	873,696	100.0
2014年06月	75,757	11,884	5,065	7,085	466,300	1,585,450	1,618,205	265,171	187,384	857,317	44,518	980	1,169	745,847	1,422,637	96.6
2014年07月	72,880	11,259	4,732	6,673	440,650	1,627,281	1,577,380	285,886	174,377	894,742	49,832	993	1,074	771,687	816,903	97.0
2014年08月	73,771	11,308	4,521	6,735	416,100	1,127,570	—	206,606	126,864	634,747	38,013	—	—	—	—	95.5
2014年09月	—	—	—	—	—	—	—	315,326	203,448	—	—	—	—	—	—	—

＊1件500万円以上

国土交通省　　国土交通省、東日本建設業保証　　日本自動車販売協会連合会、全国軽自動車協会連合会、日本自動車工業会　　国土交通省　　内閣府　　経済産業省

年月	伸銅品生産 トン 銅	黄銅	青銅	その他	合計	伸銅品出荷 トン 内需小計	輸出	出荷合計	電線出荷 銅電線 トン	アルミ電線 トン	光製品 1000Kmc	アルミニウム圧延品 トン 生産 板・押出	生産 箔	出荷 (板・押出)	出荷 箔	在庫 (板・押出)	在庫 箔	アルミニ次合金地金等 トン 生産計	出荷計
2010年度	445,671	357,577	48,339	12,459	864,046	689,152	169,287	858,439	682,763	27,050	33,584	2,049,599	121,793	2,052,003	120,643	49,677	5,114	809,234	816,388
2011年度	412,934	340,707	41,306	11,077	806,024	674,801	132,415	807,216	685,449	23,456	38,487	1,990,057	111,795	1,998,377	109,830	51,695	5,428	759,807	766,539
2012年度	384,136	325,473	38,051	11,391	759,051	633,596	123,941	757,537	687,165	20,773	42,248	1,951,591	94,848	1,953,370	93,028	51,593	5,409	787,393	796,214
2013年度	445,671	338,486	41,149	12,133	794,735	—	—	—	—		—	1,987,895	105,730	1,987,932	102,869	—	—	—	—
2013年8月	29,351	24,932	3,278	968	58,529	48,689	11,584	60,273	54,696	1,977	2,972	142,141	8,027	148,988	7,659	50,896	5,857	60,098	59,907
2013年9月	34,002	27,945	3,660	1,103	66,710	53,499	11,032	64,531	59,969	2,642	3,126	167,602	8,891	164,532	8,798	53,860	5,812	66,897	68,247
2013年10月	34,831	30,007	3,657	1,152	69,647	58,426	11,243	69,669	66,362	2,397	3,150	177,081	9,906	178,466	9,420	52,355	6,093	74,951	74,914
2013年11月	34,348	29,497	3,692	1,135	68,672	56,435	11,281	67,716	63,669	1,715	3,046	172,637	9,182	168,387	8,806	56,342	6,252	71,709	72,888
2013年12月	33,272	27,933	3,256	1,053	65,514	53,802	10,931	64,733	61,796	1,451	2,734	165,469	8,466	162,286	8,411	59,268	6,142	67,821	69,938
2014年1月	32,866	27,532	3,143	1,007	64,548	55,636	10,591	66,227	61,956	2,150	3,255	153,289	8,188	160,887	8,233	51,449	5,908	67,013	69,111
2014年2月	33,119	28,356	3,133	911	65,599	54,805	11,405	66,210	60,922	1,896	3,154	158,523	8,565	160,159	8,513	49,719	5,729	69,128	69,149
2014年3月	35,720	30,043	3,315	903	69,981	57,218	11,646	68,864	63,426	3,199	3,447	181,101	9,575	178,895	9,050	51,737	6,050	72,840	72,827
2014年4月	35,933	30,209	3,480	1,136	70,758	58,460	12,176	70,636	59,333	1,678	3,603	178,585	10,524	177,624	10,150	52,427	6,157	68,120	68,671
2014年5月	34,439	29,053	3,514	1,136	68,142	56,547	11,887	68,434	54,676	1,749	3,490	172,785	9,603	171,243	9,198	53,845	6,364	67,659	67,347
2014年6月	36,197	29,834	3,625	1,059	70,715	58,651	11,891	70,542	58,359	1,612	3,186	178,876	9,722	176,238	9,475	56,204	6,439	70,602	71,322
2014年7月	36,159	29,726	3,561	1,174	70,620	—	—	—	63,276	1,414	3,298	182,899	10,007	183,666	9,446	55,313	6,823	72,823	73,680
2014年8月	31,006	24,595	3,220	1,009	59,830	—	—	—	—	—	—	149,441	8,321	147,577	8,413	56,961	6,562	—	—

経済産業省統計　　経済産業省統計　　日本電線工業会　　日本アルミニウム協会　　日本アルミニウム合金協会